

## 令和7年度 幼稚園関係者評価の結果について

今年度の園評価の内容について、本園学校評議員の皆様にご評価いただき、幅広い観点からご意見をいただきましたのでお知らせいたします。

いただきました貴重なご意見を、残りの園運営に生かしてまいります。

### 〔主なご意見〕

- ・「喜んで園に通い、よく遊び、学ぶ」理想の目標に向けて日々努力され続けた成果が評価数値によく表れている。どの項目でも確かな分析がなされ、人数が少ないが故の良い面、苦しい面を上手に乗り越えられたものと推察される。
- ・園の教育目標、教育活動が保護者の方々によく理解され、家庭での応援、協力が重なり、連携が強化されたものと推察される。
- ・園長先生をはじめ、全職員での子ども達への教育に当たる姿勢があらわれていて、大変すばらしい。
- ・多くの項目で、保護者、職員がともに高い評価となっており、佐倉幼稚園の取り組みが充実していた結果だと思われる。
- ・評価集計結果は、保護者、職員共々極端な差は見られない。少人数保育でのメリット、デメリットはそれなりにあると思うが、職員は一人一人と丁寧に向き合い、場面に応じてきめ細やかな配慮や援助があり、子ども達は安心して伸び伸びと遊べている。
- ・項目すべてがA評価になることは不可能であり、職員一人一人が良くしようという思いのもと、それぞれに評価したものでこのような数値になることは自然なことである。きちんと分析し、良い評価ができていると思う。
- ・年間行事の運動会、発表会などでは子ども達よりどのようにやりたいかなどを聞き、そのためには何が必要であるか、子ども達が「考え、感じ、行動する」を大切に、子ども主体となり、周囲の大人(先生方、園の卒園生など)が援助することで、大きな自信と成長につながっていると思われる。
- ・生きる力は与えられたものではなく、日々の生活の中で、人とのつながりの中で様々な刺激を受け、その時々を乗り越え成長してたくましく生き抜いていって欲しい。
- ・保護者が保育時間中に園庭を抜け道にする人を見かけたとのことで、安全面で心配がある。
- ・小学校との交流会は、私立幼稚園ではあまりやっていないようなので、入学前に公立ならではのよい体験ができていると思う。
- ・社会福祉協議会の方々の園行事への協力や見守りがあることは、園児や保護者にとって大変ありがたい環境となっている。